

地域に寄り添い、街とともに考える、コミュニケーション誌

JFM だより

Vol. **40**

December
2021



〔沖縄県宮古島市〕

市の未来を創造する、 生涯学習拠点施設

INDEX

- 01 融資がつむぐまちづくり
- 05 地域のために がんばる公営競技
- 07 利用してみよう! 地方支援業務
- 11 みんな気になる、お金のこと
- 13 わたしのシゴト わたしのジモト
- 14 機構からのお知らせ
- 15 私たちもJFM債買っています!
- 15 編集後記



金融で地方財政を支え 地域の未来を拓く

地方公共団体金融機構
Japan Finance Organization for Municipalities



未来創造センター

令和元年8月、夏真っ盛りを迎える沖縄県宮古島市に
図書館と中央公民館の機能を併せ持つ「未来創造センター」が誕生しました。
開館以降、市民や観光客など多くの方々が訪れており、
珊瑚礁をイメージした本館は、島の新たなランドマークになっています。





5 6



7



8 9



10 11



12 13



14

未来創造センター 概要

所在地：宮古島市平良字東仲宗根807番地
開館：令和元年8月
敷地面積：23,319㎡
蔵書数：208,464冊（令和2年度実績）

JFMの貸付事業

JFMでは、長期かつ低利な資金を地方公共団体に融資することで、地方公共団体の財政の健全な運営及び住民福祉の増進に貢献しています。

詳細はp.03▶

図書館と公民館の機能を併せ持ち相乗効果を発揮

未来創造センターは、「市民に開かれた情報センター」である図書館と「多様な学習機会を提供する島づくりの拠点施設」である中央公民館が1つになった施設で、市民や観光客が気軽に集える生涯学習拠点施設です。宮古島市出身の建築士がデザインしており、外観は南の島の周辺に広がる珊瑚礁をイメージし、何棟もの建物が合体した設計になっています。内観はコンクリート打ちっぴなしのスタイリッシュな雰囲気と、施設全体に設置された大きな窓がもたらす開放感が印象的です。

図書館には、こどもエリア、一般エリア、ティーンズコーナーなど、各年代を対象とした書籍を揃えたスペースや、静かに集中したい方向けの学習室なども用意されています。公民館エリアも充実しており、多目的ホールやスタジオのほか、別棟には研修室や調理室なども備えています。

- 1 ブラウジングコーナー。地域の方々への貸し出しも行っており、さまざまな展示が開催されています。
- 2 3Fのティーンズコーナー、一般エリア2、学習室を結ぶ渡り廊下。
- 3 一般エリア2には、在沖縄米国総領事館から寄贈された一般・児童書などを集めたコーナー「アメリカンセルフ」が配置されています。
- 4 沖縄や宮古島市関連の資料を閲覧できる郷土エリア。
- 5 おはなしのへや。仕切られているので、音を気にせず子どもへの読み聞かせが行えます。
- 6 移動図書館2台による巡回サービスも行っており、地域の小中学校など、30カ所以上の施設を回っています。
- 7 2Fと3Fは吹き抜けになっており、開放感のある空間です。
- 8 公民館エリア。折りたたみ可能な移動観覧席200席を備えた多目的ホールと、セミナーや会議などに利用される研修室。
- 9
- 10 公民館別館。調理室および併設された和室で料理教室が開催されるほか、地元テレビ局の料理番組のスタジオとして利用されることもあります。
- 11

12 13 14 図書館エリアを利用した各種イベント

子どもたちを対象としたおはなし会や、ぬいぐるみおとまり会（ご家庭のぬいぐるみをお借りして撮影した写真をプレゼントするイベント）、さらに郷土の歴史と文化講座など、年間を通じてさまざまなイベントを開催しています。

市の未来を創造する、生涯学習拠点施設

未来創造センターの新設に向けた基本構想の策定にも携わり、
現在では同施設の館長を務める友利さんに
開館までの経緯や、開館後の反響についてお聞きしました。

▶ 合併により誕生した新市のビジョン実現に向けて

平成17年、旧5市町村の合併により宮古島市は誕生しました。新市建設計画では、合併後の将来像を「こころつなぐ、結いの島宮古～みんなで作る元気で誇れる島づくり～」と定めており、その実現に向け、市民に積極的に島づくりに参画いただくための拠点を整備する必要性がありました。

そうした中、平成22年に市役所第2庁舎に移転した宮古島市立平良図書館を、合併後の宮古島市で唯一の図書館として運営してきましたが、昭和47年建築と建物も古く、狭隘な施設で段差も多いことから、市民への幅広い資料提供や、高齢者や障がい者などへのサービスは十分とはいえませんでした。また、中央公民館も昭和60年建築の古い施設で、他市町村の公民館と比較しても手狭であり、利便性に欠けるという課題を抱えていました。こうした背景から、図書館と公民館機能を併せ持つ拠点施設を整備する基本構想を平成25年度に策定し、6年間の準備期間を経て、令和元年8月の未来創造センターの開館に至りました。

▶ 財政運営の負担軽減に向け、JFMの融資を活用

未来創造センターの建設にあたり、総事業費の約9割の財源を合併特例債の発行で対応しました。民間資金と比べて低利で財政運営の負担軽減につながるほか、多額の資金調達という観点も踏まえてJFMの融資を活用しました。

未来創造センターの開館以降、コロナ禍の中でも多くの方々に来館いただいています。在沖縄米国総領事館のマシュー・ドルボ総領事が来館された際には、「ビューティフル」と目を輝かせていたのが印象的でした。

宮古島市では、「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる機会を創出し、市民の生涯学習を支援することや、市民の知的関心や要求に応えた文化活動の推進などを基本構想として取り組んでいます。この構想を実現するためにも、館名の通り「宮古島市の未来を創造する」拠点の1つとして、未来創造センターの運営を進めていきたいと考えています。



宮古島市教育委員会生涯学習部 市立図書館
友利 幸正 館長



◎ 未来創造センターの利用状況

未来創造センターの入館者数は、令和元年度実績で142,461人、令和2年度はコロナ禍の影響もあり、91,441人となりました。旧図書館の入館者数52,036人(平成30年度実績)と比べて、飛躍的に利用者が増加しています。子どもから高齢者まで年齢層は幅広く、島に滞在してリモートワークを行う市民以外の利用者も見られます。

本件で活用いただいた制度

合併特例事業

合併した市町村が行う市町村建設計画に基づく事業や、都道府県の構想に位置づけられた市町村の合併に伴い必要となる事業です。上水道、下水道及び病院事業について、合併に伴う増経費に対する一般会計からの出資や市町村振興のための基金造成等も対象となっています。

JFMスタッフ Message



融資部融資課 沖縄県担当
東松 達矢

未来創造センター建設にあたりご活用いただいた合併特例事業につきましては、令和2年度は、JFMから全国の地方公共団体に対し、総額906億円の貸付けを行いました。

JFMでは、電子申請・通知システムによる借入申込事務のオンライン化により、効率化に取り組んでいます。

借入事務にあたり、ご不明な点などありましたら、お気軽に融資部各都道府県域担当までご相談ください。よろしくお願いたします。

沖縄県宮古島市

沖縄本島から南西に約300kmに位置し、大小6つの島(宮古島、池間島、来間島、伊良部島、下地島、大神島)で構成される宮古島市。近年では「エコアイランド宮古島」を宣言するなど、未来に向けた島づくりが進められています。

沖縄県宮古島市

- 人口:55,485人
- 世帯数:28,771世帯
- 面積:204.5km²
(令和3年11月末現在)



私の地元自慢

温暖な気候が自慢の スポーツアイランドです!



宮古島市は高温多湿の亜熱帯海洋性気候に属しており、年間を通して温暖です。スポーツアイランドを掲げており、さまざまなスポーツイベントの開催地として知られています。中でも全日本トライアスロン宮古島大会は30年以上の歴史を誇る大会です。また、伊良部大橋の開通や下地島空港の開港、大型クルーズバスの整備後は、入域観光客も大幅に増加し、活発な観光業をはじめとしたほかの産業への波及効果も大きくなっています。

宮古島市財政課 仲間 正博 主任主事



世界に誇る奇祭 パーントゥ祭り



島尻集落と野原集落に伝承されるお祭りです。島の方言で鬼や妖怪などを意味する「パーントゥ」に扮した島民が集落を巡り歩き、地域の災厄を払います。平成5年に国の重要無形民俗文化財に、平成30年にはユネスコ無形文化遺産に指定されています。



日本都市公園百選 東平安名崎



宮古島の東南端に位置する岬で、県内でも有数の景勝地です。雄大な紺碧の海が2キロも続いており、北に東シナ海、南に太平洋を望むことができます。その美しさから、日本都市公園百選の認定を受けています。



全日本 トライアスロン 宮古島大会



毎年4月に開催される宮古島最大のスポーツイベントです。国内国外からたくさんの選手や、家族などの応援団が来島し、島をあげての一大イベントとなっています。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和4年4月は開催見送りの予定です。



人気の観光スポット 伊良部大橋



平成27年1月に開通した、宮古島と伊良部島を結ぶ全長3,540mの大橋です。無料で渡れる橋としては日本最長となっています。両サイドにミヤコブルーの海が広がり、人気の観光スポットとなっています。